

第4回練馬区生涯学習のあり方に関する有識者会議 議事概要

- ◆ 日時 平成22年5月26日（水） 午後6時30分～午後7時41分
- ◆ 場所 教育委員会室（練馬区役所本庁舎12階）
- ◆ 出席委員 4名
- ◆ 傍聴者 4名
- ◆ 案件 (1) 練馬区における生涯学習のあり方について
(2) その他

○ 座長

第4回有識者会議を開会します。

まず資料の扱いですが、前回と同様に提言本文については、本日の議論で修正される可能性があることから、公開は教育長への答申後とさせていただきたいと思っております。本日の資料としては、席上に提言の柱をまとめたものを傍聴の皆さまにもご配布させていただいております。それらを踏まえまして、事務局に全文を読み上げていただきます。そのような扱いでよろしいでしょうか。

（委員了承）

それでは、そのようにさせていただきます。前回の提言案について様々なご意見をいただきました。またお忙しい中ではありましたが、文書にて各委員から再度ご意見の提出をいただき、事務局で集約し、私が目を通して作成させていただきました。本日で最終ということから丁寧に見ていきたいと思っております。長文でもありますので区切って読み上げ、それぞれについて検討させていただきます。

では、「提言にあたって」を読み上げてください。

○ 事務局

（資料読み上げ）

○ 座長

いかがでしょうか。

○ 事務局

補足をさせていただきます。1ページの中段の「一方、国においては」というところですが、今回はスポーツの説明の中で記載しておりましたが、全体の流れ、背景にあたるため、この箇所に記載すべきというご意見をいただいたので、こちらに入れ替えております。

○ 座長

前回のご意見を反映し「提言にあたって」に入れ替えて記載しているということです。

それでは、続いて「I 練馬区における生涯学習等の取組に関する現状と課題」に移らせていただきます。

○ 事務局

（資料読み上げ）

○ 座長

前回と異なるところは、青少年施策の体系的という言葉があいまいであるとのこと指摘がありましたので、国の動きを踏まえ若干加筆しています。また、3 ページに総論としてまとめる言葉を入れてすっきりさせました。なお、「子ども」の「ども」の表記についてですが、委員の皆さんから、漢字でもひらがなでもどちらでも良いとのことでありましたので、ひらがなで統一させていただきました。

何かご意見はありますでしょうか。

○ 委員

特にありません。

○ 座長

確認ですが、文化センターは練馬区文化センターではなくて、文化センターでよろしいのですか。

○ 事務局

「練馬」を加えていただきたいと思います。

○ 委員

中身は結構ですが、2 の文中に「教育委員会、区長部局」という表記があります。これまでの書き方は、区長部局が先になっていましたが、これはこのままでよろしいのでしょうか。教育委員会を強調するためにこうなっているのですか。

○ 事務局

ここの部分の表記につきましては、生涯学習は教育委員会が担ってきて、区長部局でも行っているという内容ですので、この順番にしてあります。

○ 座長

今の説明でよろしいでしょうか。

○ 委員

理解しました。

○ 委員

細かいところですが、1 の生涯学習の現状と取組の 5 行目に、「レクリエーションに関する事業など」の「など」がひらがなになっています。他のところは漢字の等となっていますが、いかがでしょうか。

○ 事務局

漢字を使用するか、ひらがなを使用するかは難しいところですが、漢字を基本とさせていただきます。ただし、読みやすさということも考慮し、ここではひらがなにしています。

- 座長
生涯学習等という表記については、スポーツや図書館を含む言葉として生涯学習等の「等」は漢字を使うこととしています。
- 委員
この部分以外にもひらがなを使用しているのであれば、基本的にはどちらでもよろしいと考えます。
- 座長
今の段階では、ひらがなと漢字と二つの選択肢がありますが、それは全文を見た上で判断させていただくことでよろしいでしょうか。
(委員了承)
それでは、「練馬区における生涯学習等の取組に関する現状と課題」については、了承とさせていただきます。続いて、「練馬区における生涯学習等に関する施策および執行体制のあり方」についてお願いします。
- 事務局
(資料読み上げ)
- 座長
いかがでしょうか。
- 委員
文化芸術施策との関係です。前回の資料では連携と書いてありましたが、それだけでなく、中心という表記の方がより現状を表しているということを担当部局とも相談して訂正させていただきました。
- 座長
1のア、イ、ウの記載について、アでは具体的な施設の名前が表記されていますが、これは表記した方がよろしいのでしょうか。
- 事務局
例示があった方が分かりやすいということで記入させていただきましたが、必要がないということであれば削除します。
- 座長
アとイの整合性ですが、現在教育委員会が所管する事業に関してイでは具体名が入っていないのに、アでは具体名が入っており、整合性が取れていない感じがしますがいかがでしょうか。
- 委員
イに事業名を入れるとすると、具体的にどのような想定がされますか。
- 座長
逆に、この部分は具体的でなく基本的な考え方ということなので、所管する事業や

施設であっても、振興を図る観点から効率的なものは移行を図るとした方がすっきりしている印象を持ちました。いかがでしょうか。

イに関しては具体名が入っておりませんので、アだけに具体名を表記する必要はないと思います。

○ 委員

そういうことであれば、その通りであると思います。

○ 事務局

一般原則がここで記載されていれば、具体名がなくても大丈夫だと思います。

○ 座長

資料後半で具体的な記述も出てきますので、ここでは具体名を削除させていただきます。そうしますとア、イがすっきりした基本原則という形となります。

その他、気づいた点はありますか。

スポーツに関してはよろしいですか。

○ 委員

結構です。スポーツ振興基本計画の中身が反映されており、また、その中で地域づくりの事が触れているのでよろしいと思います。

○ 座長

図書館については、いかがでしょうか。

○ 委員

よろしいと思います。

○ 座長

それでは「生涯学習推進の基本的方向」についてはよろしいでしょうか。

(委員了承)

続いて「効果的・効率的な施策の推進および執行体制のあり方」を読み上げてください。

○ 事務局

(資料読み上げ)

○ 座長

ご意見をお願いします。

○ 委員

区長部局の後にかっこ書きで部署という表記がありますが、意識的に使い分けているのでしょうか。

○ 事務局

教育委員会に対して区長部局という大きなくくりがあり、基本的にはそのような記述としています。お尋ねの部分に関しては、区長部局でも地域振興を担当する部局を

表しているものです。分かりにくいということであれば削除します。

○ 座長

いかがでしょうか。

○ 委員

行政的には、書いてあったほうが良いのだと思いますが、一般的にはなくても良い気がします。

○ 委員

この箇所だけですと統一感がないと感じます。ない方が区民にとって分かりやすいのではないのでしょうか。

○ 座長

該当箇所の内容は、区長部局と教育委員会とのことでありますので、ここでは削除でよろしいでしょうか。

（委員了承）

それでは、削除とさせていただきます。

続きまして、事務局に「生涯学習等の施策・組織の区長部局への一元化にあたって留意すべきこと」について読み上げていただきます。

○ 事務局

（資料読み上げ）

○ 座長

図書館、スポーツに関しては、各委員からご意見をいただいておりますが、一部表現を修正しておりますので、趣旨が変わっていないかご確認ください。いかがでしょうか。

○ 委員

図書館については結構です。

○ 委員

スポーツも結構です。

○ 座長

何かご指摘はありませんか。

それでは、「計画的な運営等の必要性」以降を事務局から読み上げてください。

○ 事務局

（資料読み上げ）

○ 座長

この部分については、いかがでしょうか。

○ 委員

結構です。

○ 座長

6 ページの下から 2 行目に「施策や組織」という表現があり、7 ページの②では「施策・組織」という表現を使っています。これについては、どちらの表現がよろしいのでしょうか。施策と組織とは意味合いが違うので「や」でつなぐことで、よろしいでしょうか。

（委員了承）

他にありますか。

○ 委員

7 ページに記載されている、「仮称防災カレッジ」の仮称はこのような表記で良いのでしょうか。

○ 事務局

通常、仮称はかっこでくくっていますので、修正をお願いします。

○ 座長

では、かっこを入れてください。

他に何かありますか。

7 ページにある③の情報の収集、整理、提供の充実についての説明は若干具体的な例が記載されていますが、よろしいでしょうか。

（委員了承）

○ 事務局

6 ページの最後の行に記載しています「区長部局への移管」については、他と合わせ「移行」という表現に訂正させていただきたいと思います。

（委員了承）

○ 事務局

また、7 ページの③の「文化・学習ガイドブック」の表記を「学習・文化ガイドブック」に訂正させていただきたいと思います。

○ 座長

わかりました。

他には何かありますか。

それでは添付する資料について説明をお願いします。

○ 事務局

（添付資料説明）

○ 座長

いかがでしょうか。ところで、諮問文は資料として必要ありませんか。

○ 事務局

追加させていただきます。

○ 座長

それでは、資料に諮問文を追加することといたします。よろしいでしょうか。

(委員了承)

それでは、最終確認として、本日のご意見やご指摘について確認させていただきます。なお今後、内容以外で、軽微な表記の訂正がある場合は、私と事務局にご一任いただくということでよろしいでしょうか。

(委員了承)

それでは確認します。1 ページの修正はありません。2 ページは生涯学習の取組の課題について、5 行目の事業などの「など」は、ひらがなでよろしいと思いますが、いかがでしょうか。

○ 委員

全体に目を通しますと、ここはひらがなでよろしいと思います。

○ 座長

それでは、修正せずにひらがなとします。

それから「文化センター」の記載については、名称ということから「練馬」を追記します。

3 ページに関しては、社会教育施策との関係の記述で、3 段落目のアの表現は「現在教育委員会が所管する事業や施設」という表現に修正します。

5 ページの 7 行目に記載されている「区長部局(部署)」の「(部署)」を削除します。

6 ページの最終行の「移管」を「移行」に変えます。7 ページの 9 行目に記載している「施策・組織」を「施策や組織」に修正します。また、23 行目の「文化・学習ガイドブック」を「学習・文化ガイドブック」に修正します。続きまして、下から 4 行目の「仮称防災カレッジ」の仮称をカッコでくくることとします。

本日の会議における確認や修正につきまして、整理いたしました。よろしいでしょうか。

(委員了承)

それでは、確認をいただきましたので修正し、答申とさせていただきます。なお、日付は、提出日とさせていただきます、私が代表して教育長にお渡しすることよろしいでしょうか。

(委員了承)

4 回という大変短い中で、おかげさまで最終的なまとめをすることができました。ありがとうございます。

これもちまして、この会議を終了させていただきます。最後に委員の皆さまからご感想を含め、ご挨拶をいただきます。

○ 委員

ありがとうございました。

生涯学習という広い分野を見ることが出来まして、大変勉強になりました。大変お世話になりました。

○ 委員

生涯学習について考えさせられ、それぞれの活動を活発にするにはお互いに協力しながら行うことが大切であるということを改めて感じました。組織的に一元化されるということで生涯学習、図書館、スポーツ、芸術活動それぞれがますます発展する機会になれば良いと思っています。ありがとうございました。

○ 委員

4 回という会議でありましたが、非常に濃密で、充実した 4 回を過ごすことが出来たことは、自分自身にとっても糧になるものだったと思います。今後の生涯学習を見据えた時に、それぞれの部署だけでなく連携を取っていくことで活性化していくことを強く実感しました。ありがとうございました。

○ 座長

社会教育法ができて昨年で 60 年、生涯学習の振興が始まって今年 20 年といった、大きな節目を迎える時期に、今回の会議を通じて、地方公共団体の生涯学習施策をめぐる動きを知ることができました。生涯学習について、組織のあり方や、区民の立場からの区の施設の活用などを検討することで、生涯学習施策の仕組みを短い時間に学ばせていただいたという印象です。このような機会を与えていただきありがたく思うとともに、各先生方のご協力にも大変感謝いたしたく存じます。ありがとうございました。

最後に、生涯学習部長からご挨拶をお願いします。

○ 生涯学習部長

(挨拶)

○ 座長

以上をもちまして、練馬区生涯学習のあり方に関する有識者会議を終了いたします。